

**目標達成計画**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	日々のその人らしい支援	その人、その人のペースに合わせて、その人らしく楽しく生活が出来るようにする	①その人の動きやリズムを出来るだけ早く把握し、その思いを組み取って即座に対応する（出来るだけ個別援助をする） ②回想法を用いて得意だったことや、趣味等を思い出して頂く	6ヶ月
2	41	栄養摂取や水分確保の支援	利用者の咀嚼、嚥下状態 又行動範囲を把握し、その人に必要なカロリーその人に必要な好みを知って、栄養・水分補給をする	①ひと口大に切ったり、ミキサー食にしたりして食べやすい食事を提供する ②嚥下状態が低下している入居者様には、水分にトロミをつけて提供する ③家族の協力を得て好きなおやつ、飲み物を持って来てもらう ④主治医の指示により、栄養補助食品を使う	3ヶ月
3	51	電話や手紙の支援	手紙やハガキがきた時、本人の了解を得て一緒に読んだり見たりする	①一緒に返事を書いてポストに入れに行く ②家族や親しい友人に年賀状や季節の挨拶状をだす。 ③本人がTELLしたい希望がある時は取り継いであげる	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。